

[有明抄] (2018.8.28)

- 「黒人公民権運動」とはどんな運動なのか調べてみよう。

Blank rectangular box for notes.

- 「私には夢がある～いう夢が」の一節を英文にしてみよう。

Blank rectangular box for notes.

- 「20万人を超える人々が集まり、うち5万人は白人だった」というのはどんな意味だろうか。

Blank rectangular box for notes.



年 組 号 (氏名)

- 今日の有明抄にタイトルをつけてみよう。

Blank rectangular box for title.

有明抄

彼は暗殺される前日、労働者を前に演説をしていた。「自分の身に何が降りかかろうとも私には覚悟ができています」。その翌日、米国メンフィスのホテルのバルコニーに出たところ、銃撃され、息を引き取った。1968年4月のことだ。◆マーティン・ルーサー・キング牧師。黒人公民権運動をまとめてきた彼が亡くなったことで、「黒人革命」の時代は終わりを告げた(上杉忍著『アメリカ黒人の歴史』)。同じ年にロバート・ケネディが暗殺されたのも米国の暗部といえるだろう。◆キング牧師が「私には夢がある」と有名な演説を行ったのは1963年のきよら8月28日。半世紀以上が過ぎた今、この言葉を改めて読み返す時、自国の利益ばかりを主張して壁を築こうとする現在のトランプ政権がキング牧師の目にどう映っているか胸が痛む。◆「私には夢がある。今は小さな私の4人の子ともたちが、いつの日か肌の色ではなく、内なる人格で評価される国に住めるようになる」という夢が。演説のあったワシントン行進の集会には20万人を超える人々が集まり、うち5万人は白人だったという。◆集会参加者には「人種的調和というアメリカの夢があった。しかし差別や民族迫害は今もなくなることはない。何度その罪を繰り返せば気づくのだろう。偉大な演説をかき消すような時代である。(丸)

Table with 35 columns and 20 rows for writing answers.

35

30

25

20

15

10

5